

『ひとり一人かがやく』

～大阪市西成地域での実践～



ワーカーズコープ大阪中央事業所
所長 内村 恵

事業・活動 紹介

■障がい者支援事業(2021年～)

就労継続支援B型おあしす 20名定員
(大阪市西成区津守)

■清掃事業(1990年～)

介護老人保健施設、診療所、調剤薬局、印刷工場など12カ所 (大阪市北区、福島区、淀川区、西淀川区、此花区)

■職場体験受け入れ事業所登録

■社会連帯ワーカーズ「ひよんの実」珈琲倶楽部

歴史

■2018年

4月NPO法人釜ヶ崎支援機構へ出向

7月就職説明会「お仕事マッチ」実施

「労働者協同組合」周知活動 映画「ワーカーズ」上映会

■2019年

4月いきいき清掃講座開始

7月仕事づくりフォーラム

「協同労働の働き方」学習会 全国の実践報告

映画「ワーカーズ被災地に起つ」上映会

10月社会連帯活動コーヒー焙煎プロジェクト開始

■2020年

4月社会連帯ワーカーズ「ひよんの実」として継続

12月労働者協同組合法成立

■2021年

4月就労継続支援B型おあしす 立上げ

6月大阪事業所から清掃事業移行

■2022年

10月労働者協同組合法施行 労協法セミナー全国で実施

はじまり

■2018年4月～

- ・NPO法人釜ヶ崎支援機構とワーカーズコープが協同し、仕事づくり・まちづくりに取り組む目的でワーカーズコープから出向。
- ・西成区単身高齢者生活保護受給者の社会的つながりづくり事業、内職センター、就業支援の業務に関わりながら、労働者協同組合や協同労働の働き方を伝え、仕事おこしやまちづくりの学習会、フォーラム、映画「ワーカーズ」上映会など周知活動や地域団体との連携に取り組む。
- ・西成釜ヶ崎の地域課題を知り、当事者や支援する人たちと出会い、課題解決となる仕事づくりやまちづくりに取り組んでいる。

西成(釜ヶ崎)地域の課題

■釜ヶ崎は元日雇い労働者の多くが高齢化、ケガや病気などで失業し生活保護を受給して暮らしている。中には路上生活を余儀なくされる方、「行くところ」「やること」がなく、孤立や孤独感を飲酒・ギャンブルで紛らわす生活に。

■近年は景気低迷で仕事や住まいを失い働きたくても働けない人、特に新型コロナ感染下で若年層の流入も増加。今まで見えなかったひとり親世帯、学生やヤングケアラー等の困窮状態、外国籍の方の困窮も顕著になっている。

■働きづらい心身の症状を抱えて、チャレンジしたくても機会がない。ひきこもりや社会との関わりがなくなっている。

2018年7月

まずは就職応援で地域デビュー

NPO法人釜ヶ崎支援機構主催の
就職説明会に参加 仲間を募る！
10名以上集まる

- ・労働者協同組合のしくみ、働き方の説明
- ・清掃の実演・映像で仕事を紹介
- ・面接

参加したAさん(現在70才)
ワーカーズコープで就労
病院清掃4年継続中
みんなの希望になる

翌年の
「いきいき清掃講座」
立上げにつながる！



2019年4月～

あなたの「働きたい！」をかなえる

いきいき清掃講座開始

基礎編3日間
応用編2日間



1日目窓清掃



2日目床洗浄



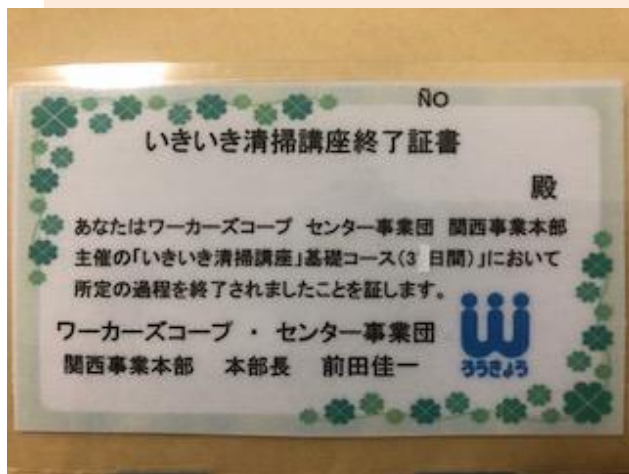
3日目模擬面接

3日目修了式



■講座に参加した感想

- ・マナーや人との接し方を学んだ(60代男性)
- ・清掃の仕事を知ることができた(50代男性)
- ・次の応用編も参加したい(40代男性)
- ・模擬面接は何年かぶりだったので少し緊張した。(50代男性)
- ・これからの仕事さがしに役立ちます(50代男性)
- ・修了証をもらって自信がついた(60代男性)



いきいき清掃講座実施状況

	基礎編1回 (3日間)	応用編1回 (2日間)	延参 加者	就労状況 (ワーカーズコープへ)
2019年度 定員10名	4回(12日間) 31名	1回(2日間) 4名	35名	4名就労 ・1名中間就労⇒就労B型 ・3名退職
2020年度 定員5名	4回(12日間) 23名	2回(4日間) 9名	32名	2名就労 ・1名生活保護から自立 ・1名退職 ・1名中間就労終了
2021年度 定員5名	4回(12日間) 24名	2回(4日間) 10名	34名	2名就労 ・1名職場体験⇒就労 ・1名職場体験⇒就労B型 ・3名職場体験のみ
2022年度 実施中	1回(3日間) 7名	(2回予定)	7名	
合計	5回(39日間)	5回(10日間)	108名	8名就労中(2名一般就労 2名就労支援B型4名退職) 他社へ(警備、清掃、介護)

【事例】福祉から自立したTさん(40代)



■2019年

就労先が倒産。仕事と住居を失う。所持金も無くなり釜ヶ崎へ流入。人づきあいが苦手で頼る人もなく、路上生活数カ月、夜回りの支援団体と出会う。体力低下が著しく生活保護を申請しサポートイブハウスへ入居する。

■2020年

「どん！と西成」の支援計画で第5回「いきいき清掃講座」を受講後、ワーカーズコープへ就労。

■2022年

就労2年、清掃の仕事や仲間にも慣れ体力に自信がつき徐々に就労時間も安定。今年、生活保護から自立した。
・現在、いきいき清掃講座のサブ講師として受講生への指導にも活躍中。

2019年4月～

「**協同労働**」とともに「**たはらく**」をつくる

フォーラム・学習会・映画上映会の取り組み



**仕事づくり
フォーラム
釜ヶ崎**

まち
～この西成、大好きやねん～

日時:
2019年7月13日(土)
13時00分～16時45分

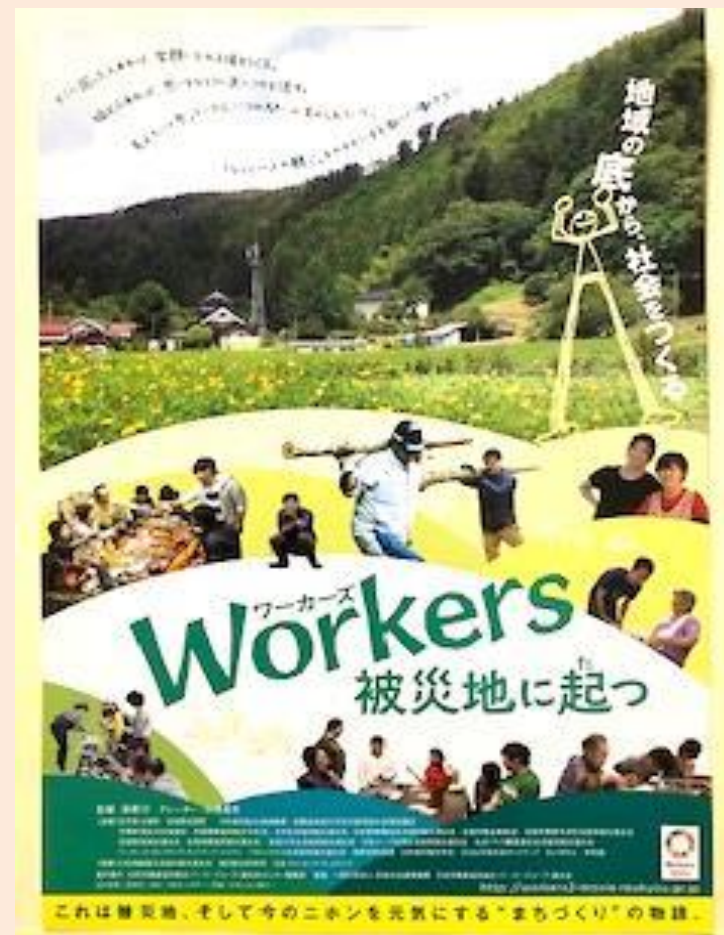
場所:
おいらんシェルター居場所棟
【禁酒の館】2階
大田区民の森公園芝生広場1-17

参加方法: 申し込み不要
12時30分より開場します

第1部 開演(パネルディスカッション)
13時00分～15時30分
「復興での仕事探しと、まちづくりについて」

第2部 お仕事マッチ 異業種交流
(交流会形式)15時30分～16時45分
「仕事に繋がろう! いっしょに復興頑張ろう!」
～まちの復興を応援するワーキング・グループの立ち上げ～

主催 志願者各位
[社会福祉法人 協同労働者(NPO型)] 大田区民の森公園芝生広場1-17
電話 03-5561-9199 FAX 03-5561-0771 Mail kokorodokoro@npo.or.jp
[ワーキング・グループ 異業種交流] 大田区民の森公園芝生広場1-17 芝生広場402 芝生広場404
電話 03-5561-9199 FAX 03-5561-0771 Mail kokorodokoro@npo.or.jp



地域の底力から社会をつくる

**ワーカーズ
Workers
被災地に起つ**

これは被災地、そして今のニホンを元気にする「まちづくり」の物語。

2019年7月

『ワーカーズの映画をみて相談にきました!』

- ・このまちにあるといいなあ
- ・やってみたいなあ
- ・困りごと...

ええやん、仕事や居場所をつくれれば暮らしがかわるね、応援します!



コーヒー焙煎で
仕事と居場所を
つくりたい!



2020年4月

地域住民発の社会連帯ワークショップ始まる



- ・コーヒーのつどい
居場所づくり、仲間集め
- ・焙煎の研究・商品化
仕事、役わりづくり
- ・コーヒー屋台
まちのにぎわいづくり



社会連帯ワークス「ひよんの実」 コーヒー倶楽部



◎ホテルのオーナーから『まちににぎわいをつくりたい、コーヒー屋台をだしてほしい』と出店依頼が入る（定期出店）

◎商品化・販売
注文増加、リピーターも
収益で活動が回転
分配方法を皆で話し合う
作業費？常設の場づくり
地域食堂 等々

2021年4月

「自分らしく働きたいけど、なかなか見つからへん！」



なかったら..
作ったら
ええやん!



就労継続支援B型事業所おあしす 誕生

労働者協同組合ワーカーズコープ ひとり一人が主人公



いきいき清掃講座
からB型へ就労



スタッフもいっしょに
働く

■コンセプト

あなたの「したい」「やり
たい」をサポートします！

■大切にしていること

- ・話し合い(利用者も組合員も)
- ・ひとり一人が主人公
- ・安心して楽しく自分らしく働ける
- ・気軽に集える楽しい場所



協力企業と作業
方法の勉強会

地域の皆さんとだれもが住みよいまちづくり



■ 地域懇談会開催

- ・自治会に加入して地域の一員に
- ・あいさつからの立ち話し
- ・「お隣さん」のおつき合い

■ まちの「困りごと」や

「あったらいいな」

・自治会活動資金づくり

段ボールや新聞の回収に参加

・高齢化で公園神社の掃除大変

まず自分たちで掃除を始める

・にぎわいづくり ガレージセール

おあしすカフェ



これからの取り組み

■大阪で労働者協同組合法の風

『まちづくりを仕事にする新しい働き方』大活用

西成の小さい地域で、顔の見える関係の中で
「社会的つながり」と
「ひとり一人が輝くことができる居場所」と
「はたらく」をつくる！

■まちづくり講座

■清掃のワーカーズづくり

■みんなのおうちづくり



ご清聴ありがとうございます。

